

平成 29 年度第 2 回岡崎市少年愛護センター運営委員会

日 時 平成 30 年 1 月 17 日（水） 午後 2 時

会 場 岡崎市役所 西庁舎 101 号室

出席委員

委員長

石 川 優 （岡崎市社会福祉協議会長）
平 松 文 子（岡崎市民生委員児童委員協議会主任児童委員連絡会会長）
柏 原 美和子（学区女性団体代表（井田学区））
成 瀬 眞佐子（岡崎少年愛護センター地域指導員）
川 口 厚 （岡崎市小中学校現職研修委員会生徒指導部長（甲山中学校長））
田 中 宏 明（県立高等学校生徒指導部代表（岡崎高等学校教諭））
田 中 信 宏（私立高等学校生徒指導部代表（岡崎学園高等学校教諭））
吉 田 修 （岡崎警察署生活安全課長）
塚 本 有 子（西三河福祉相談センター児童育成課長）
三 輪 晴 美（一般公募）
宮 澤 会美香（一般公募）

事務局

小野 鋼二 社会教育課長
荻野 泰久 社会教育課副課長
社会教育課社会教育係 大村、酒井、松崎
少年愛護センター 金澤、大山

議 題 （ 1 ）平成 29 年 12 月までの活動報告について

配布資料に基づき、少年愛護センター職員より平成 29 年 12 月までの活動状況を報告した。街頭補導や少年相談については、具体的な例を交えながらの報告となった。

- ・以前の運営委員会でカラオケボックスへの巡回の話題が出たので、今年度は巡回する回数を増やし、店員の方に健全育成への御協力をお願いしている。
- ・少年相談を P R するティッシュを昨年 11 月から街頭補導のときに配布し始めたところ、少年相談の件数が増加した。
- ・街頭補導でも、服装や身なりに問題があるような青少年はほとんど見かけなくなった。

（ 2 ）平成 29 年度岡崎少年愛護センター指導員大会について

日時・会場の連絡と内容の説明を行い、関係者の出席にご配慮いただきよう依頼した。

議事終了後、意見交換・情報交換を行い、それぞれの委員の立場から、青少年を取り巻く状況について意見交換を行った。